

2015年度にAPUを卒業された皆さんへ～卒業時アンケートの結果について～

学長・学部長からのメッセージ



学長 是永 駿

皆さん、こんにちは。APU卒業後、しばらく経ちますが、元気に過ごしていますか。今回、皆さんがAPUを卒業される際に回答いただいた、「卒業時アンケート」の結果概要をまとめましたので、報告いたします。またこの場を借りて、アンケートご協力の御礼を申し上げます。

ご存知の通り、APUでは学生実態を把握し、大学運営の改善に活かしていくため、各種アンケートを実施しています。皆さんに回答いただいた内容を拝見すると、APUが開学以来16年をかけて築きあげてきた多文化環境が高く評価されている一方で、教育の質向上や学生サービスの向上などについてのご意見もいただきました。APUでは、学生や卒業生の声を活かしながら、2017年度カリキュラム改革をはじめとした教学改善や、ファカルティ・スタッフディベロップメント活動などの取り組みを進めています。皆さんには、今後も校友として母校の活動を見守っていただき、APUの発展のために忌憚ないご意見をいただくと幸いです。引き続きのご協力をお願い申し上げますとともに、皆さんのますますのご活躍をお祈りいたします。

APS卒業の皆さんへ

アジア太平洋学部卒業生の皆さま、こんにちは。アジア太平洋学部では来年度より「学修分野別の専門性をより深めて、体系的な学修を遂行しやすくすること」と、「切れ目のない履修アドバイジングを通じて、入学からキャリアまで、学生の適切な履修計画樹立をサポートする」など、より学生にとって「使いこなしやすい」カリキュラムに進化させる、カリキュラム改革案を策定しております。これらの施策は勿論、皆様からいただいたアンケートの結果を踏まえたからこそ、教職員の間で十分な議論ができたものです。また、教室における、先生方の講義の質についても、多くのご意見を頂きました。この点につきましても、カリキュラム改革とともに教学改革の両輪と位置づけ、本年度からFD（教員開発）活動を通じ、より一層の質向上を図ってまいります。今後ともよろしくご指導いただき、共に母校の発展に寄与して頂けることをお願い申し上げます。

アジア太平洋学部 学部長 轟 博

APM卒業の皆さんへ

APM・GSM卒業生の皆さん、こんにちは。「卒業時アンケート」に協力頂きありがとうございます。APM・GSMは2016年8月米国のビジネススクールの認証AACSBを取得し、これまで多くの学部・研究科の改善活動を行ってきました。

多くの学生が、学部・研究科の目標である多文化環境を理解し国際的視野を身につけて卒業している反面、教学の多くの問題が指摘されています。これらの問題を真摯に受け止め、更なる改善活動に取り組んでいきたいと思っています。AACSBの認証において継続的な改善を求められており、5年後の認証再審査までに皆さんが感じた教学の問題をできる限り解決したいと思います。

学部・研究科の継続的な改善は、卒業後の皆さんの声も重要になります。今後様々な国や地域での校友会で皆さんと意見交換をしていきたいと思っていますので、忌憚ないご意見を聞かせてください。卒業後の皆さんのご活躍を祈っております。

国際経営学部 学部長 大竹 敏次

2015年度卒業時アンケート実施結果概要

➤ 実施時期

2015年秋卒業者 2015年7月23日～9月11日 / 2016年春卒業者 2016年2月15日～3月20日

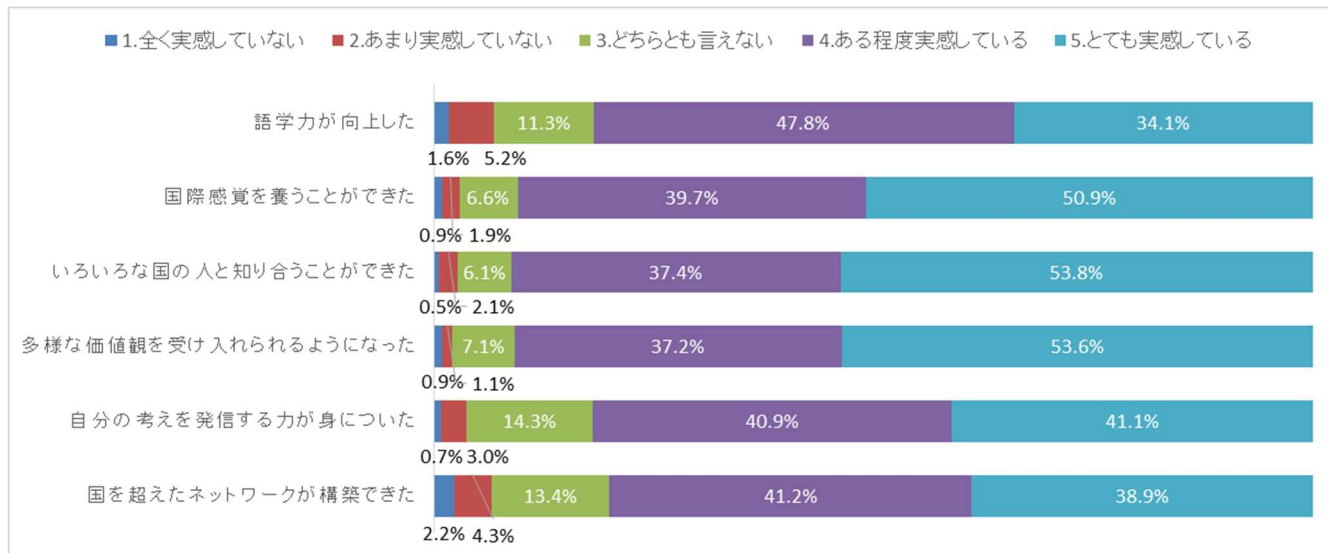
➤ 調査対象・有効回答者数

| | 国内/国際 | 2015 秋 | | | 2016 春 | | | 合計 |
|--------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
| | | APS | APM | 小計 | APS | APM | 小計 | |
| 対象者数 | 国内学生 | 51 | 29 | 80 | 323 | 198 | 521 | 601 |
| | 国際学生 | 79 | 194 | 273 | 77 | 114 | 191 | 464 |
| | 計 | 130 | 223 | 353 | 400 | 312 | 712 | 1065 |
| 有効回答者数 | 国内学生 | 44 | 23 | 67 | 313 | 189 | 502 | 569 |
| | 国際学生 | 75 | 167 | 242 | 72 | 100 | 172 | 414 |
| | 計 | 119 | 190 | 309 | 385 | 289 | 674 | 983 |
| 有効回答率 | 国内学生 | 86.3% | 79.3% | 83.8% | 96.9% | 95.5% | 96.4% | 94.7% |
| | 国際学生 | 94.9% | 86.1% | 88.6% | 93.5% | 87.7% | 90.1% | 89.2% |
| | 計 | 91.5% | 85.2% | 87.5% | 96.3% | 92.6% | 94.7% | 92.3% |

調査結果 (卒業時アンケートから一部の項目を抜粋しています)

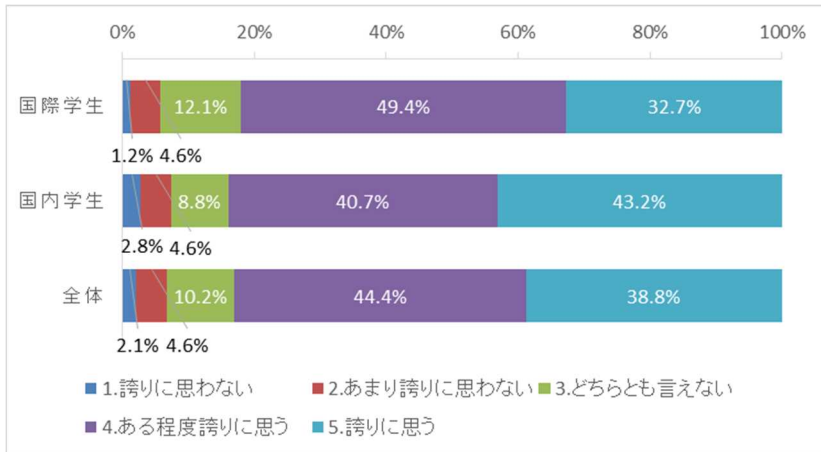
「APU で過ごした学生生活について、以下のことをどの程度実感しましたか」

「国際感覚を養うことができた」、「いろいろな国の人と知り合うことができた」など、9割以上の学生が「実感している」または「ある程度実感している」と回答しており、APU の特徴の多文化環境が学生の実感としても表れているようです。



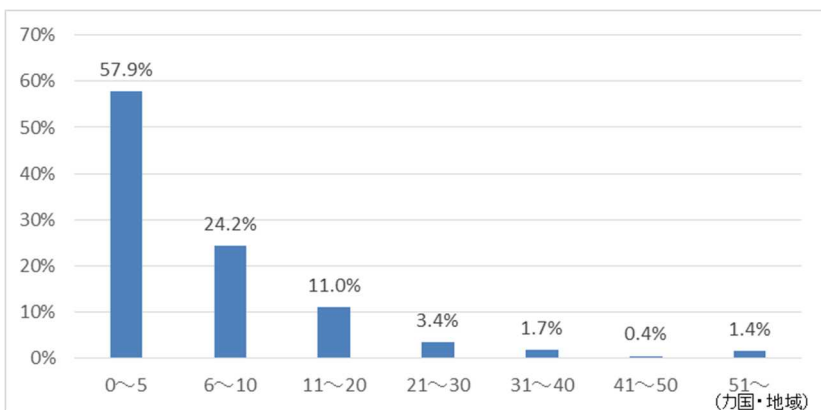
「APU に在籍していることをどの程度誇りに思いますか？」

国際学生・国内学生ともに、約8割の学生が「誇りに思う」「ある程度誇りに思う」と肯定的な回答でした。特に、国内学生の「誇りに思う」割合が約4割で、国際学生比べて特に満足度合いが高いようです。



他国籍の友人の国籍数

約4割の学生が、6カ国・地域以上の他国籍の友人がいると回答しました。



自由記述コメント

自由記述には、418名の学生（アンケート回答者の約4割）が様々なコメントを寄せてくれました。その中では、ポジティブなコメントが約6割で、特に「自分自身の行動・経験や変化」、「多文化環境・国際交流」、「APUの学生・友人」、「課外活動」の4つについてポジティブなコメントが集中していました。多文化環境の中で、多様な価値観・バックグラウンドを持った友人に出会い、さまざまな課外活動を通じて、自分自身がよい経験をし、内面的に成長したことに満足していることが伺えます。一方で、APUの改善点についてのコメントは約3割で、「オフィス等での窓口対応・学生サポート・情報発信」、「教育内容（専門性・授業内容）」に関するものが中心でした。残りの1割はその他のコメントでした。

<自由記述コメントの抜粋>

- ・APUという様々な文化の行き交う環境で過ごすことで、自分の視野を広げ、柔軟に物事を考えることができる力を身につけることができたため、よかったと思っている。人と人が分かり合うためにはコミュニケーションが重要になってくるということを感じたとともに、物事の捉え方を変えることの簡単さと、誰かに何かを理解してもらうことの難しさとやりがいを楽しく体験させてもらった。そういう点で、APUは良い環境だった。
- ・就職活動を通して、キャリアオフィスの方々が、就職活動支援に非常に力を入れている事に感動した。キャンパスメイトの説明会予約などのシステムをカレンダーで一目で俯瞰できるようにすれば、就活生がさらに快適に学内での就職活動をすすめる事が出来ると思う。
- ・とても良い学校であり、多様な価値観に触れることで広い視野を持った人間になれました。自分を高められる仲間にも出会えました。ただ、もっと国際学生と広く知り合うきっかけになるようなイベント、授業がほしいです。留学から帰ってきた3回生ぐらいの学生は、帰国直後モチベーションがものすごく高い状態なので、それが学内で生かせないのはもったいないと思います。
- ・英語開講の授業でもう少しディスカッションを取り入れる授業をして欲しかった。3、4回生になると多くの学生は英語の授業も取り終えると思うので話す場を作って欲しい。
- ・APU has broaden my view about the world and Japan. This environment has trained me to be "globalised" with high intercultural communication skill. I often call these knowledge as "APU mind". Thanks to these kind of training, I joined many multicultural weeks in APU with ease, from member level to higher leader position. I utilised my skills to work, discuss and doing research with students from many backgrounds in seminar class. In local community, I was very active in exchange with local people. Being chief coordinator for many cultural event in the local area is one of the most wonderful experiences during my time at APU. To be honest, APU has changed my character and it did "shape my world".
- ・I think I got a lot of helps from APU especially regarding my career path. I cannot imagine myself being enrolled in my home country and doing job hunting by myself. And during job hunting activities, I think I experienced such companies highly evaluate APU with its international environment.
- ・There should be more support services for student life for both Japanese and International students, as it is our first time out in the world as adults and a lot of times need assistance or guidance in everyday events.
- ・It has been great journey since I first entered the university with the great people I encountered. I believe APU is the best place to anyone who would like to develop social skills and to experience diverse cultures. However, in order to continue developing APU as the best international university, it needs to strengthen the educational side as well. The university needs more variety in choosing major subjects and it also has to have more qualified and enthusiastic professors. In that way, I have no doubt that APU will satisfy many of the students who are thirsty for professional learning.

このアンケートで寄せられた皆さんの声は、APUをよりよい大学にしていくための参考にしています。例えば、2016年度は、学生から寄せられた声を題材に、「学生の声を活かした大学づくり」をテーマにした職員研修会を開催しました。今後具体的なアクションにうつし、よりよい大学づくりを進めていきます。卒業時アンケートに回答いただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。また、卒業生の皆さんが、今APUでの学生生活を振り返って感じることや、今の在學生にぜひ伝えたいということなどがあれば、ぜひ下記お問い合わせ先までお聞かせください。